

Hibakusya Dialogue

一緒に話そう考えよう 「核兵器のない世界」

パルシステム生活協同組合連合会 主催
会場（30名）またはオンライン（500名）

2月14日（金）14:00-16:00

被爆者の皆さんによる草の根の証言活動と「核兵器のない世界」に向けた取り組みが世界に評価され、日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）がノーベル平和賞を受賞しました。

今こそ、被爆者の訴えに耳を傾け、メッセージを受け継いでいくことが求められています。

生後6か月半の時に長崎で被爆し、核兵器の非人道性を伝える講話活動を行っている福島富子さんと、一般社団法人核兵器をなくす

日本キャンペーン事務局の浅野英男さんをお招きし、「核兵器のない世界」について語り合う対話会を開催します。

福島さんが語り継ぐ長崎被爆者の被爆体験や、ノーベル平和賞授賞式に合わせて企画されたオスロツアーについてもお話いただきます。

一緒に話そう考えよう「核兵器のない世界」を！

◆ ゲスト ◆



福島富子さん

（神奈川県原爆被害者の会副会長、葉山支部会長）



浅野英男さん

（一般社団法人核兵器をなくす日本キャンペーン事務局スタッフ）

◆主催 パルシステム生活協同組合連合会 平和・地域活動委員会
問い合わせ TEL : 03-6233-7235

Email : nonbil@pal.or.jp

◆協力 一般社団法人核兵器をなくす日本キャンペーン
申込締切日 2025年2月13日（木）まで

お申し込み

